
仮面ライダーキロ

ロボット侍

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダー キロ

【NZコード】

N37710

【作者名】

ロボット侍

【あらすじ】

人間を絶滅させるために動物が作り出した力、”フュージョン”。

今、封印が解かれ、人間が食われる。

フュージョンを消すためにF対策用ベルトが開発される。

ベルトを付けて仮面ライダーになり、フュージョンと人間の戦いが始まる。

一話 Fの終わりと始まり（前書き）

初めて小説を書かせていただきました、ロボット侍と申します。初心者なので書き方が下手だったり、意味のわからないこといろいろありますが、ぜひ読んでみて下さい。

一話 Fの終わりと始まり

世界は誰を中心に回っているわけではない。

しかし、人間が生まれる遙か昔、この地球は動物を中心に回っていた。

そこから人間が生まれてきた。人間はどんな動物よりも頭が良かつた。

だから動物の邪魔だつた。動物は人間を絶滅させよつとした。

しかし、いくら人間を殺しても人間が生まれてくる。

そして、動物は負けた。

敗北の前夜、動物は一人の人間を使って実験をした。

そしてそこから今の呼び方で”フュージョン”が生まれた。

未来の人間以外の生き物ために、人間を絶滅させるために、

封印した。

新宿 PM11時22分

一人の若い男が人気のない場所に座っていた。

酒を飲んで眠っている。

そこに一匹の犬がやつてきた。

ふと目を覚ます。

「おめえ～一人か～？」

犬の頭をなでた。すると

「ガブ！」

犬は男の手をかんだ。

「いてつ！」

手を引っ込める。するとそこには自分の手は無かつた。

「うわあ～！」

自分の意識を取り戻した。痛みが体中を走る。

「うわあああつああつああああつあつあああ～！」

犬は男の体を食べていく。

足、手、腕、そして胴体と

犬の体が人間のようになつてきた。

しばらくするとそこには犬に食われた男が立っていた。周りには大量の血が残っていた。

「ユガル、あなたも体を手に入れたの？」

そこには一人の女が立っていた。

「ああ、この人間は襲いやすかった。こんなにいい体はめつたにはいだらう。」

「今の人間は動物に警戒をしない。私達が死ぬ時はあんなに警戒をしてたのに・・・」

「ズギル、ユガルはどこに行つた？もつ体を手に入れたのだろう？」

「もう、お仕事をしてるわよ。お仕事をしなくちゃ人間を絶滅できないじゃない。」

そにいた二人は風のように消えた。

上野 AM 8時00分

まだ、動物園も開いていない時刻だ。

そんな中、猿のブースのところに一人の男が立っていた。

「こ」の数なら一年でいける・・・。」

ひとりつぶやく。

「おい、君ーなんでここにいるんだ！」

飼育委員がこの男を見つけた。男の前に近づく。

「早くでないかいー！」

腕を掴む。

「俺に命令をするな・・・」

男は羊を強調したような怪物になつた。

これこそが”フュージョン”と呼ばれるものだ。

飼育委員はその場に尻をつく。

「かつ・・・怪物！」

飼育委員は羊を強調した怪物、ユガルによつて体を消された。

そこに残るのは血だけ

「仕事がなかなか始まらない・・・」

ユガルは猿に向かつて何かを投げた。

「人間は我々の敵。人間は動物よりも弱い。人間を殺せ！」

猿は突然暴れだした。

その日、動物園は開園しなかった。

その理由は人間が消えたから、血こんしかなかつたから。

今、ここに動物が人間を襲い、人間を絶滅させるために”フュージョン”の封印が解かれた。

一 話 F の終わつと始まり（後書き）

どうだったでしょうか？

感想を書いてもらつたらとてもうれしく思こます。
よく分からなかつたところ、指摘などございましたら感想の方への
記入をよろしくお願ひします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3771o/>

仮面ライダーキロ

2010年10月20日07時17分発行